

部屋にあるだけで心が和む花

華やかなダリアを松尾で栽培



発行所
飯田市松尾公民館
編集人
松尾公民館広報委員会
印刷：龍共印刷株式会社

新井区の森本利郎さん方では、ビニールハウスでダリアを栽培、出荷している。現在は、赤・白・ピンクなどの鮮やかな花が3棟のハウス内に約1800株咲いている。

以前はブルースターという薄青色の星形の花(別名オキシペタラム)を栽培していたが、名古屋の生花市場の人からダリアの栽培を勧められ、15年前に栽培を始めた。生産量日本一のJ.Aみなみ信州の花き部会では、現在約30人がダリアの生産をしているが、当初松尾では森本さんだけであった。

一般的な栽培方法では種を蒔くか球根を植えるが、森本さんは出荷するため苗を購入しハウスの内施肥ほ場に植え、水や液肥を定期的に与える。苗が5節に伸びたら、下から2節くらいで摘心し、脇芽を伸ばす。脇芽は4〜6本とし、余分な脇芽は摘み取る。ある程度成長したら、支柱等で支持する。花が咲き始めると、出荷可能な花の開き具合のものから順次切り取り、5本ずつ規定のサイズに切り揃えて輪ゴムで束ね、透明フィルムで筒で花部分を保護して、箱に詰め出す。

荷する。

ダリアは本来6、7月と9〜11月が開花期の間で、室温調節や日照時間の電気照明での調節で、年に4回ほど収穫できる。その後も何回か花を咲かせられるが、出荷には適さないため、新しい苗に更新している。

森本さんは「昨年からの

新型コロナウイルスの影響で、今は需要が減少し厳しい状況ではあるが、ダリアを飾ってもらい、少しでも心が癒されれば良いと思う」と語った。

ダリアの花ことばは『華麗』『優雅』。



ようこそ松尾へ

八幡町区 田中健一さん 美香さん

2年前に家を新築して引越してきた田中さん。一級建築士事務所、子ども服とハンドメイドの雑貨中心のお店 One Made をやっています。

Q 出身地はどちらですか？

A (健一さん) 豊丘村。(美香さん) 売木村。

Q なぜ松尾に？

A 以前は鼎に住んでいて、建築事務所とお店をやりに探していたところ、立地もよく住みやすいな場所が見つかりました。

Q 松尾の印象はいかがですか？

A この場所は神社や旧道が歴史を感じる落ち着いた雰囲気、気候もいいのでとても気に入っています。また神輿会や、夜間のソフトボールにも入っていたかったです。あとまだ参加できていませんが、運動会が凄いと聞いています。

建物はサンプラザ八幡の駐車場跡地に、古民家を再利用して建てられていて、旧道の建物の外観とも違和感なく店内もとても良い雰囲気でした。



3人そろって

松風

コロナ禍となる前に富士山に登った。体力に自信がなく、もちろん登山の経験もない。酒の席で日本の富士山に登ろうと友人に誘われたのだ。日本一と富士山というワードにすっかり飲み込まれてしまった▼さて、何から始めようか。3776mを登るのだから足腰を鍛えなければ▼そうだ、八幡様の階段と飯田女子短期大学の坂を登ろう。八幡様の階段を3往復するとさすがに足が上がらなくなる。拝殿前にふと気付いたものがあつた。お百度カウンターだ。祈願成就のため百回お参りするときに数えるためのものだ。3往復でへばるような者が使つてはいけないと感じた▼こんな調子で富士山に登れるのだろうか。しかし「継続は力なり」の言葉どおり、5回目ぐらいから休憩なしで登ることができた。決行日の直前はザックを背負い、2つのペットボトルを2本入れた▼そして無事、富士山の頂上まで辿り着いた。それも最高の天気で。これも八幡様のご利益かもしれない。コロナが終息したらもう一度、富士山に登りたい。その時はお百度カウンターを使ってみよう。



拝殿前にお百度カウンター(正式名称なのかわかりません)

松尾の人口

男子 6,197人
女子 6,727人

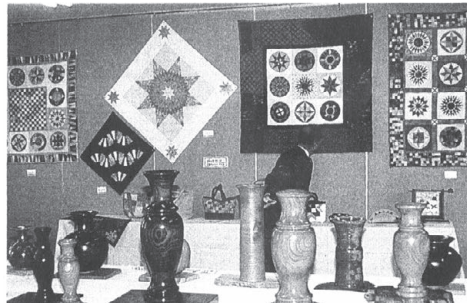
計 12,924人
世帯数 5,169世帯
2月末現在

文化祭の過去を振り返る

文化祭を振り返る
 度重なる行事中止に追い打ちをかけるように、松尾地区文化祭が中止となった。過去のまつお新聞を調べてみたところ、文化祭が中止になったという記録はない。

松尾地区文化祭は昭和63年までは、11月に開催されていた。平成元年、現公民館完成竣工に合わせ、平成2年3月に開催、それがきっかけとなり平成2年度から今の2月開催となった。

今年度はコロナ禍でも開催できるようにホールでの展示を予定していた。



平成10年芸術発表会文化展まつお新聞162号より



今までの文化祭を振り返ると、文化展や芸術発表会、人形劇上演などもあり多彩である。永年親しまれてきたミニSL乗車体験(平成28年で終了)に代わり、近年新たに実施されているミニ電車体験は人気が高い。文化委員会企画で行ったタレントの三四六さん、ヘアメイクアップアーティストのおぐねーこと小椋ケンイチさんの講演会は記憶に新しい。

文化祭は、各種団体グループの発表の機会であり、また地区民が集いお互いの活動を認め合い、いきいきとした生活につなげる機会として実施している。「この

ような状況だからこそ、来年度は文化祭の在り方を考え、目的に沿った開催に心がけていくことが必ずであると思います」と文化委員長の熊谷史花さんは話している。



平成21年まつお新聞206号より

飯田市初代産業親善大使のおぐねー「松尾に来たわよ〜」



平成26年まつお新聞226号より

まちづくり委員会総会開催

令和2年度松尾地区まちづくり委員会第2回総会が、令和3年3月11日松尾公民館ホールで開催された。

議案第1号から6号 松尾地区まちづくり委員会規約の一部改正、会計規定の一部を改正、表彰規定の一部を改正、令和2年度会計補正予算、

令和3年度会計予算、令和3年度役員案はすべて原案通り承認された。開催に先立ち「今年度は新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受け、行事や会議の内容を大きく変更せざるを得ない、大変厳しい年であった」と宮澤直人まちづくり委員会会長は語った。

清水区
 清水区では、12月6日竹取り傘飾りを、5、6年生7人保護者や役員21人で行った。1月9日松飾り集め、おんべ作りを保護者13人で行い、10日朝保護者12人でどんどこ焼きを行った。

今年度は、新型コロナウイルスのため、例年と違い保護者がどんどこ焼きをした。それでも無病息災、疫病退散を願い炎は高くあがった。



今年度は、新型コロナウイルスのため、例年と違い保護者がどんどこ焼きをした。それでも無病息災、疫病退散を願い炎は高くあがった。

城 区
 城区おんべはコロナウイルス感染症対策のため児童の参加を見送り5、6年生の保護者を中心にを行った。

1月10日、松川河川敷の上溝ふれあい広場でおんべが行われた。新型コロナウイルス感染症防止対策のため、焼いた餅は持ち帰ることになったが、中止やお焚き上げのみとなった地区もある中、ほぼ例年通りに開催された。



無病息災、疫病退散を願い!
 いつもと違うおんべ・どんどこ焼き

上溝区
 1月10日、松川河川敷の上溝ふれあい広場でおんべが行われた。新型コロナウイルス感染症防止対策のため、焼いた餅は持ち帰ることになったが、中止やお焚き上げのみとなった地区もある中、ほぼ例年通りに開催された。

年末が近づくにつれ、松尾でも小学校PTA、まちづくり委員会、学校などで協議を重ね、感染防止対策が練られていった。感染者が増える中、12月28日にはおんべ実行の際の注意を含む「飯田市からお願い」が危機管理室から示された。竹取りや傘飾り付けなどの日程はたびたび延期、各家庭で準備をするなど作業方法を工夫した。人員削減により、松やバ



公民館にポッチャがやってきた
 松尾公民館スポーツ委員長 浅井 晃

ポッチャという競技は、若男女、障がいのあるなしにかかわらず、どなたでもできるスポーツです。また、パラスポーツの正式種目にもなっています。

今回このポッチャの購入に至ったのは、昨年、飯田市のスポーツ推進委員協議会主催の体験会で自ら体験し、その楽しさを松尾にも広めたいと考えたからです。

また、今年度は新型コロナウイルスの影響でスポーツ委員会の活動はほとんどできませんでした。今後とも



実際に体験してみました

まずは、ポッチャを体験できる場を設け、興味を持っていただき、いずれば大会を開催できたらと考えています。


今回購入したポッチャは3セットです。各分館や区への貸出が可能ですので、交流の手段の一つとして皆さんで有効に活用していただきたいと思っています。

ポッチャについて詳しくはこちら(日本ポッチャ協会公式HP)

令和2年度新成人の想い

新型コロナウイルス感染症対策のため8月以降に延期となった令和2年度飯田市成人式。松尾地区では7人の成人式実行委員が企画を練り開催を心待ちにしていた。その7人を紹介すると共に、小学生の頃に描いていた20歳の姿と、20歳になった今の心境を聞いてみました。

小学生の私が思い描いていた20歳の自分はサッカー選手でした。今では4月から介護福祉士として社会に飛び立つ準備をしています。何歳になっても自分らしく笑顔で明るく活発な私でいたいです。



木下 玲未

20歳になっても地元に住たいなと思っていました。思い通り地元で就職し働いています。責任のある行動を取り地元で貢献していきたいです。






関島 隼人

今思うと、小学生の頃は何も考えずただひたすらぶさけてました。だけど今はほんの少し考えてぶさけるようになりました。祝！
見た目の面でいうと当の本人ですら予想もつかない変わり方でびっくりです。このように昔思い描いていた20歳の自分は全然違います。
これから10年20年たっさんの変化が自分の周りで起きると考えるとわくわくします!!残りとしてつもなく長い人生楽しく生きていきたいです!!

鈴木フェリペ

小学生の頃は、20歳になるなんてまだ先のことで全然想像出来ませんでした。20歳を迎え、子供の頃よりやらなくてはならない事が増えて大変さを感じますが、出来る事も増え楽しい事のほうが多いと感じています。

棚田 舞衣

小学生の時、20歳というのはすごい憧れで「大人」というイメージを持っていました。でも、いざその憧れの20歳になってみると社会人になるから現実を見なきゃという反面、自由になってサイコーって感じます!!




竹村 歩花

小学生の頃に描いていた20歳の自分は、保育士になるために勉強を大学で頑張っている姿でした。今の自分は、保育士の道ではなく、介護職の道に進み、辛かったけれど、自分に合った就職先を選べることができました。




松下明香里

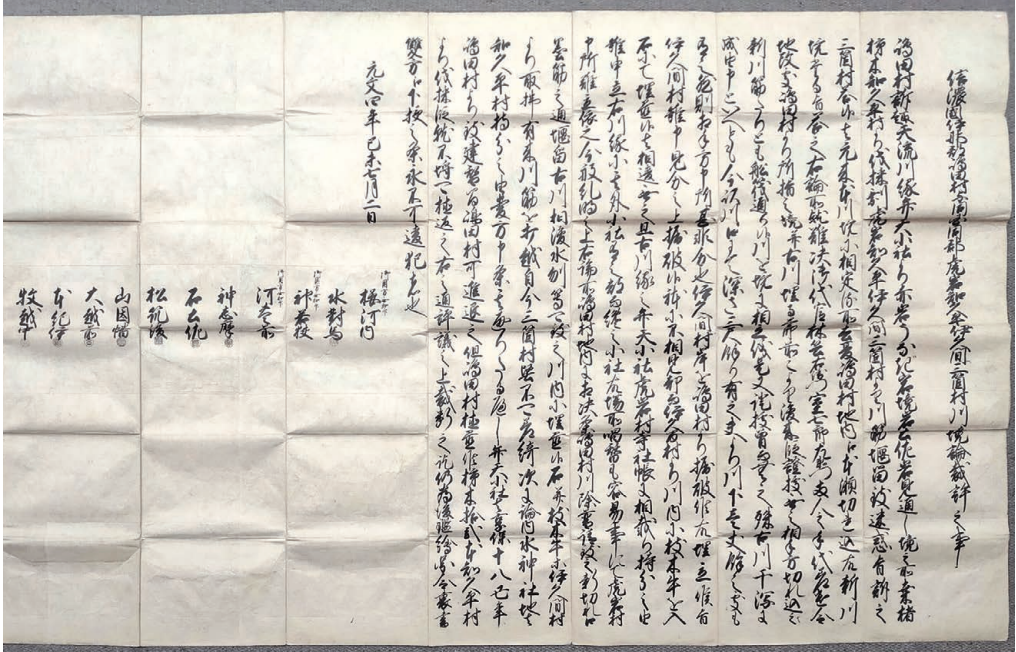
小学生の時は20歳になつたらなんて考えていなかったと思う。でも当時の成人式を見た時、とても輝いていてカッコイイと思った記憶はある。そして今20歳になつて感じることは、まだまだ子供だということ。カッコイイ大人になります。




土井 龍真

「大岡裁き」弁天公事

コロナ禍の公民館大掃除で古文書を発見



昨年4月11日から約一か月半続いた公民館の臨時休館。この期間を利用して職員によって公民館の倉庫の大掃除が行われた。大量のゴミに埋もれて、白黒写真や青焼きの印刷物など昭和を感じさせるものも出てきた。そんな中でもひとときわ目立つ古い木箱が職員が目にとまった。縦38センチ横30センチ高さ11センチのこの木箱には墨で「天竜川縁」と書かれており、中には何枚もの厚紙を貼りつけて一枚物とした巨大な和紙が、丁寧に折りたたまれて入っていた。それも2枚である。広げてみると大きさは縦1.4メートル横2.6メートル。その2枚は全く同じ文字と絵図が書かれており、一つは名前らしき文字の下に捺印があるが、もう一つにはない。

肝心の内容はというと、素人ではとどころ漢字が判別できる程度で、さっぱりわからない。裏面には天竜川の絵図が描かれており、範囲は現在の弁天橋から水神橋の辺り。川の両側の陸地は、現在の松尾地区と下久堅地区(一部番木村)である。

その昔、天竜川を挟んで松尾と下久堅が村境について裁判で争ったという話はあるが、聞いたことがある人が多いかも少ない。

なんとこの書物はその判決文だったのである。松尾史学会へ聞いてみたところ、この事件は「弁天公事」と言い、史学会発行の「松生」第3号に詳しく載っているとのこと。それによると概要は以下のとおりである。

弁天公事とは、江戸時代中頃、天竜川流域の島田村(現飯田市松尾地区)と対岸の知久平村、虎岩村、(現飯田市下久堅地区)伊久間村(現番木村)の村境を巡る争いの裁判のこと。

1793年、長雨による天竜川の氾濫により、今まで島田村が耕作していた田畑が本流の向こうになってしまった。前述の三カ村は本流が村境であるとの主張の下、その田畑を耕作し始めた。その行為に対して島田村は嚴重に抗議し、氾濫しても動かない五つの岩(上流から、弁天岩、赤岩、鰻岩、境岩、土佐岩)を結ぶ線が村境だと江戸奉行へ訴え出した。

結果は島田村の主張が認められ、早速島田村は造成工事に掛かり、延べ三万人余りを動員して完成させた。

ちなみに、当時の寺社奉行であった、大岡越前守忠相が裁きに加わったことでも有名。

下條公民館長は、「松尾にとつて大変貴重なもの。住民の皆さんにぜひご覧いただきたく、飯田市美術館博物館などに協力を仰ぎ、なんと公民館のギャラリーに実物を展示できないか検討したい」と語っている。

冬に鍛える柔道クラブ



凍み大根が軒下に吊るされた寒風の中、柔道着一枚で汗を流す団体がある。

「松尾公民館柔道クラブ」、昨年はコロナ感染で各種の大会が中止になるなどのハンディを乗り越えて、輝かしい記録を残している。そとと練習風景をのぞいてみた。

寒い冬の夜、公民館へ来るたびに、指導者らしき鋭い掛け声、それに応えるかのように、元気な子供たちの声が聞こえてきた。

「うーん、今日も気合が入ってるな」とミニ体育館の横をすり抜けながら感心していたものだ。

だが1月16日、コロナの異常感染によりレベル5が発令。公民館の全面閉鎖でその声が途絶えた。月が変わった2月6日、レベルの降下とともに規制が解除されると、再びその元気な掛け声がミニ体育館に戻ってきた。取材に行くとき…。

厚労省人材開発統括官賞を受賞



上溝区に住む、17歳の高校生が、作文で素晴らしい成績を上げた。2020年(令和2年度)第68回全国高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会。飯田OIDE長姫高等学校定時制基礎工学科3年、木下亮さんが厚生労働省人材開発統括官賞に入賞した。題名は「失って、前へ」。9月12日下諏訪で開かれた南信大会で最優秀賞、台風の影響で中止となった県大会は、10



「聴くのと見るとは正しくこのことをいうのだから。古川指導員の次から次に出来る指示、子供たちの切り換えるテンポの良さ、冗談交じりの叱声、みんなの顔は実に爽やか、笑顔が見える。基本運動の種類が多さ、激しさ、合理性。更に感心したのが子供たちの息使い。ほとんど乱れていない。高齢の身にとっては見ていただけでも骨が軋んだ。小学生から中学生まで自由に相手を換え男女も問わず、時には寄り、また激しく組み合う。その姿からは汗と涙の厳しい練習のイメージが払拭され、笑顔で取り組む少年たちの、年代を越えたつながりにしばし時間を忘れた。

壁を見ると大きな夢が掲げられている。「県大会優勝」「全国大会出場」「ぜんぶのたいかいでゆうしょうする」「団体個人・卓優勝」などレベルの高さが伺えた一方では「レギュラー入りする」「努力して優勝する」など決意表明も目についた。

新型コロナウイルスも低いレベルに定着しつつある。もう少しだ。そして、努力を重ねてきた少年少女の夢をかなえるべく、各種大会の早期開催が待ち遠しい。

「聴くのと見るとは正しくこのことをいうのだから。古川指導員の次から次に出来る指示、子供たちの切り換えるテンポの良さ、冗談交じりの叱声、みんなの顔は実に爽やか、笑顔が見える。基本運動の種類が多さ、激しさ、合理性。更に感心したのが子供たちの息使い。ほとんど乱れていない。高齢の身にとっては見ていただけでも骨が軋んだ。小学生から中学生まで自由に相手を換え男女も問わず、時には寄り、また激しく組み合う。その姿からは汗と涙の厳しい練習のイメージが払拭され、笑顔で取り組む少年たちの、年代を越えたつながりにしばし時間を忘れた。

「失って、前へ」。9月12日下諏訪で開かれた南信大会で最優秀賞、台風の影響で中止となった県大会は、10月21日書面審査の結果、これも最優秀賞で全国大会へ進んだ。

小学生のころからの大変な体験を乗り越え、人との関わりを通して前向きな自分に変わっていき、向上心や勇気などを持てるようになったこと、学校ではものづくりの楽しさ、仲間と一つのことに取り組んで得た達成感などを学べたことなどが書かれている。

出場が二度目となる南信大会は、雰囲気もつかみ、毎日発表練習を重ね、ステージに立つたら「やるた。

壁を見ると大きな夢が掲げられている。「県大会優勝」「全国大会出場」「ぜんぶのたいかいでゆうしょうする」「団体個人・卓優勝」などレベルの高さが伺えた一方では「レギュラー入りする」「努力して優勝する」など決意表明も目についた。

新型コロナウイルスも低いレベルに定着しつつある。もう少しだ。そして、努力を重ねてきた少年少女の夢をかなえるべく、各種大会の早期開催が待ち遠しい。

サマージャンボ毛賀 改め お年玉抽選会



木下寛区長 抽選中

飯田市教育功労者表彰者

文化委員 8年
北原季意子さん(上溝区)

広報委員 16年
金澤志保さん(久井区)

松尾図書館
(公民館2階)

開館日 水曜 午後1~5時
土曜 午前10~午後5時
日曜 午後1~5時
本のリクエストも受けつけています。



立春も過ぎ、ころなしに温かく受け止めていか暖かい日差しが増して来た今日この頃です。

庭には黄色の福寿草も花弁を開き、確かに春は来ている。それでも、一昨年から想うところでは、新型コロナウイルスが蔓延している限り、暗い中学生・中学生はもとより、小にも早くすべてに明るい春様とも、一緒に過ごしていただき、明るく、輝く松尾の未来をずっと見ていきたい、そして応援したくなりまし

飯田市教育功労者表彰を受賞して前公民館文化委員 北原季意子(上溝区)

立春も過ぎ、ころなしに温かく受け止めていか暖かい日差しが増して来た今日この頃です。

庭には黄色の福寿草も花弁を開き、確かに春は来ている。それでも、一昨年から想うところでは、新型コロナウイルスが蔓延している限り、暗い中学生・中学生はもとより、小にも早くすべてに明るい春様とも、一緒に過ごしていただき、明るく、輝く松尾の未来をずっと見ていきたい、そして応援したくなりまし

その中、思い掛けない大変な賞を賜りました事、身に余る光栄でございます。私が文化委員として在席しました8年間は、年間事業としては同じ流れのようには思いますが、少しずつ違ふ内容を持つものでした。そして、その公民館事業に協力させて頂けたのも、私の大きな財産です。又、その事業を地域の皆

最後にありがとうございました。「飯田市教育功労者表彰」という素晴らしい賞をいただきました事、心よりお礼申し上げます。本当にお世話になりました。ありがとうございます。